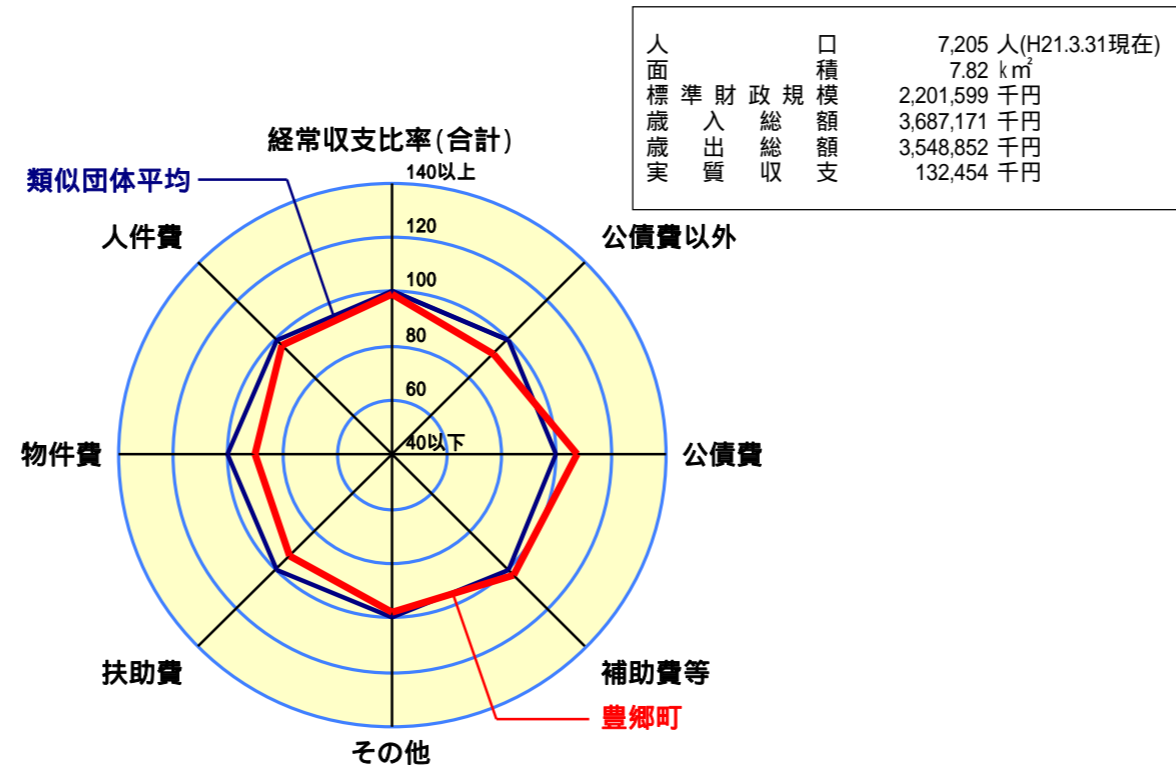
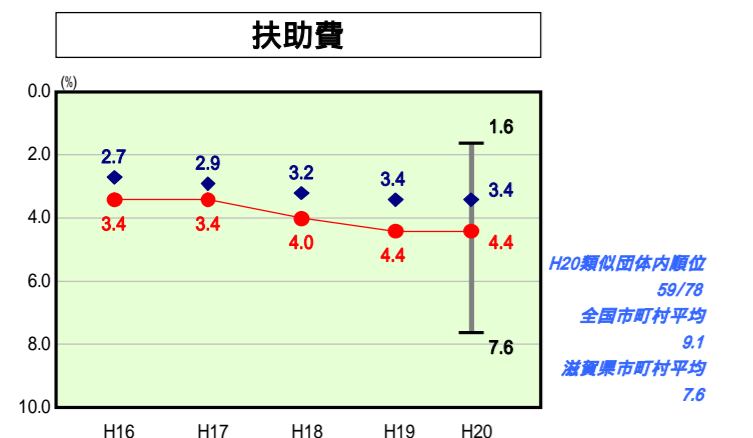
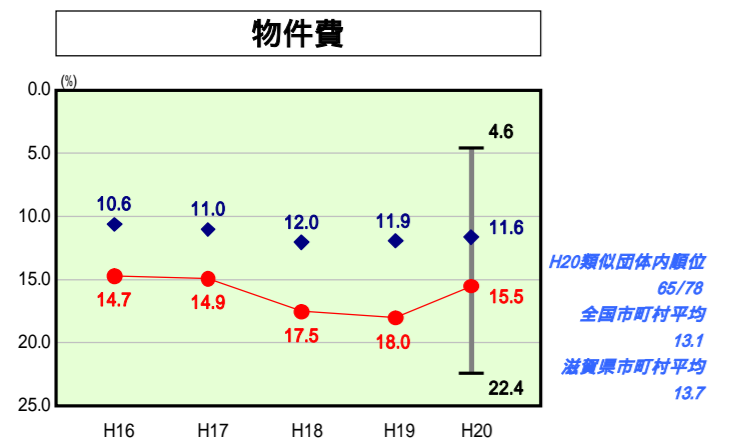
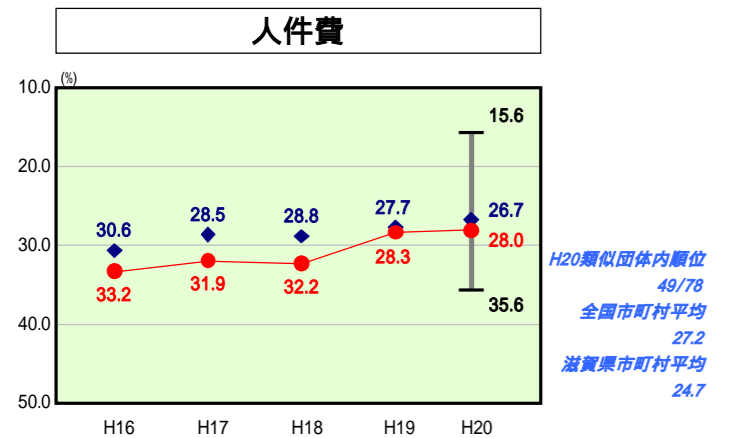
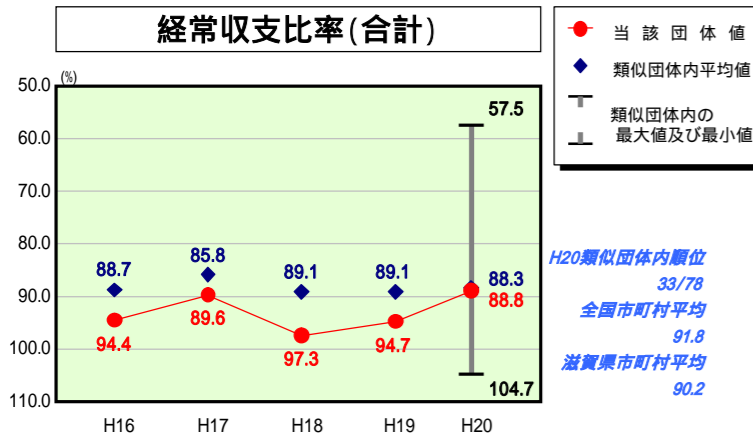
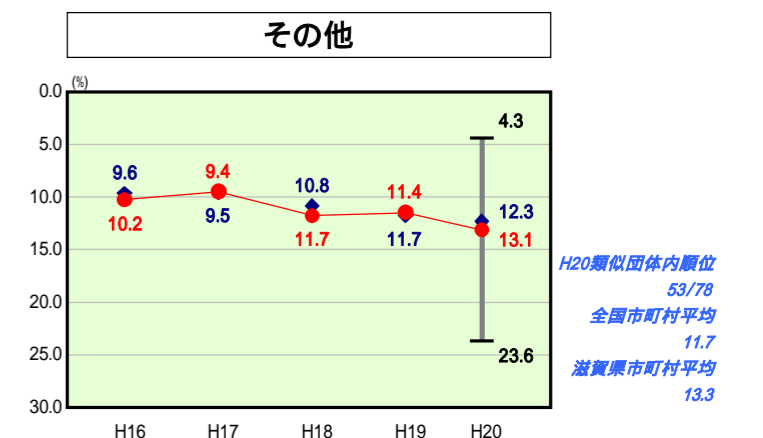
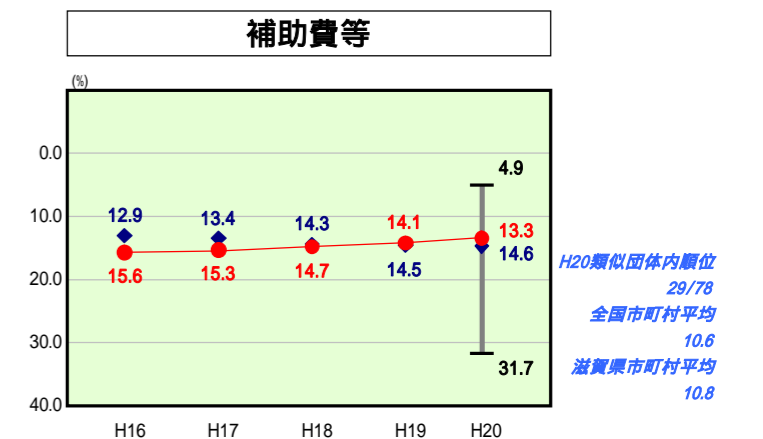
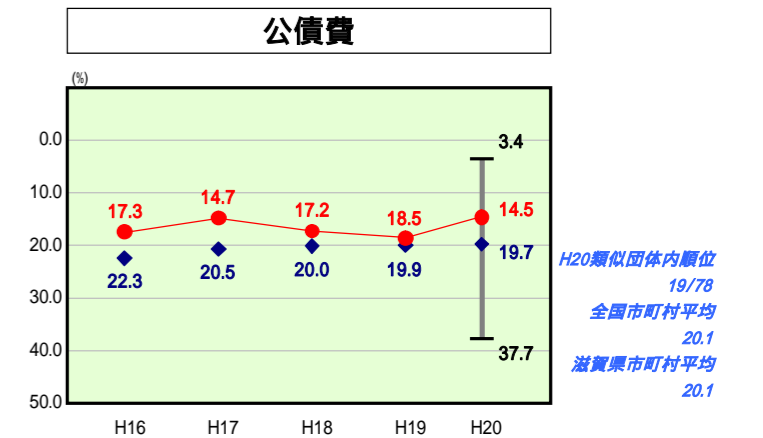
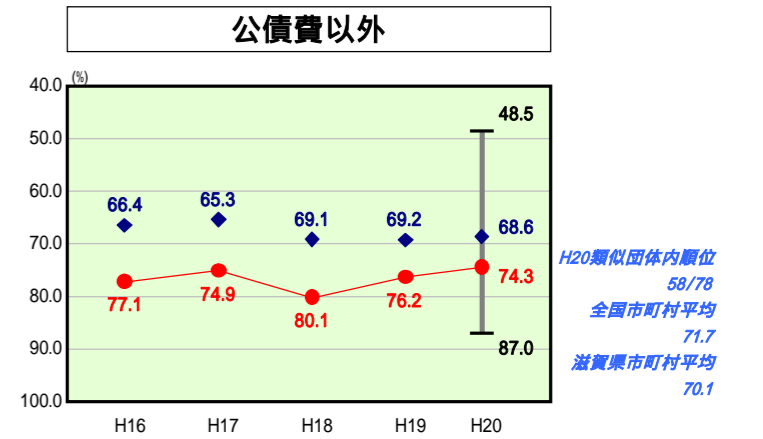


歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

経常収支比率の分析



人口	7,205 人(H21.3.31現在)
面積	7.82 km ²
標準財政規模	2,201,599 千円
歳入総額	3,687,171 千円
歳出総額	3,548,852 千円
実質収支	132,454 千円



- 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

人件費： 新規採用者抑制および退職者不補充により、類似団体平均まで減少してきたが、委員等報酬が依然として高水準にある。今後は、委員等報酬を見直し、抑制に努める。

物件費： 正規職員の採用抑制により、臨時職員賃金が増加傾向にあり、類似団体平均を大きく上回っている。また、電算関係機器の賃借料も類似団体平均を上回っている。正規職員の採用抑制による臨時職員の増は、一定やむを得ないため、電算関係機器の見直しおよび全体的な物件費の抑制を図る。

扶助費： 民間保育所の運営費等の増および障害者福祉サービスの利用者増により増加傾向にある。

公債費： 平成19年度に実施した繰上償還により、公債費は大幅に減少した。今後も、積極的な繰上償還を実施し、抑制に努める。

人件費及び人件費に準ずる費用の分析
 臨時職員賃金および公営企業に対する繰出金が類似団体平均を大きく上回っている。今後は、臨時職員の配置見直しおよび公営企業の料金体系の見直しを実施し、抑制に努める。

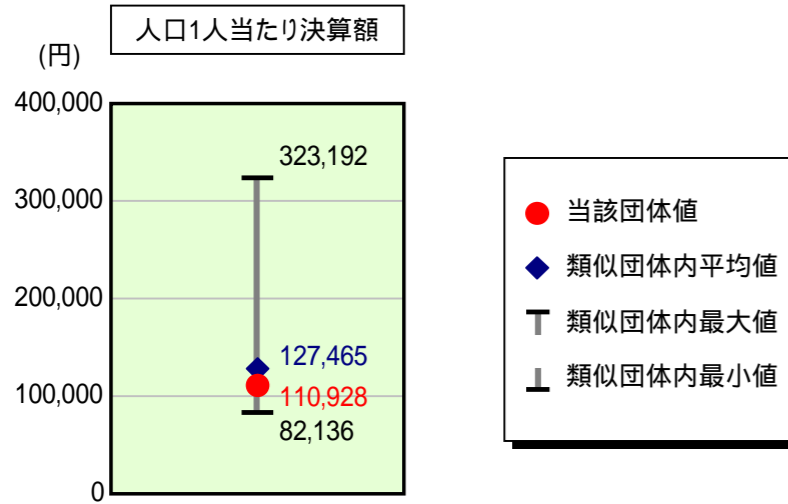
公債費及び公債費に準ずる費用の分析
 全体としては、類似団体平均を下回っているものの、公営企業債分が大幅に上回っている。これは、短期間で下水道事業を実施したことおよび資本費平準化債を発行していないことによる。今後は、一般会計分については現状を維持し、公営企業債分は料金体系の見直しを実施し、抑制に努める。

普通建設事業費
 大型社会資本整備の終了により減少してきたが、平成20年度は豊郷小学校旧校舎群整備事業を実施したため大幅に増加した。今後は、減少する見込みだが、老朽化しつつある施設の整備を検討しつつ、必要な財源を確保する必要がある。

歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

滋賀県 豊郷町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



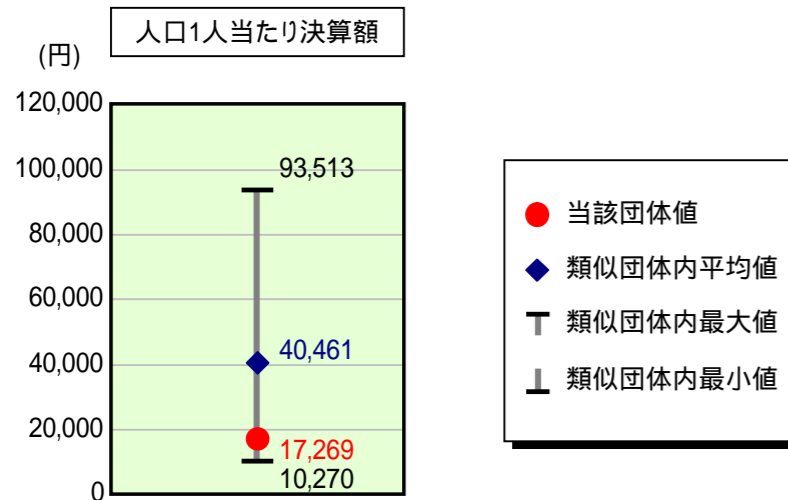
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	689,521	95,700	106,276	10.0
賃金(物件費)	62,229	8,637	7,272	18.8
一部事務組合負担金(補助費等)	30,121	4,181	15,999	73.9
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	1,356	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	63,923	8,872	5,252	68.9
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	1,252	174	2,244	92.2
退職金	47,808	6,635	10,935	39.3
合計	799,238	110,928	127,465	13.0

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	10.69	11.91	1.22
ラスパイレス指数	94.8	93.3	1.5

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

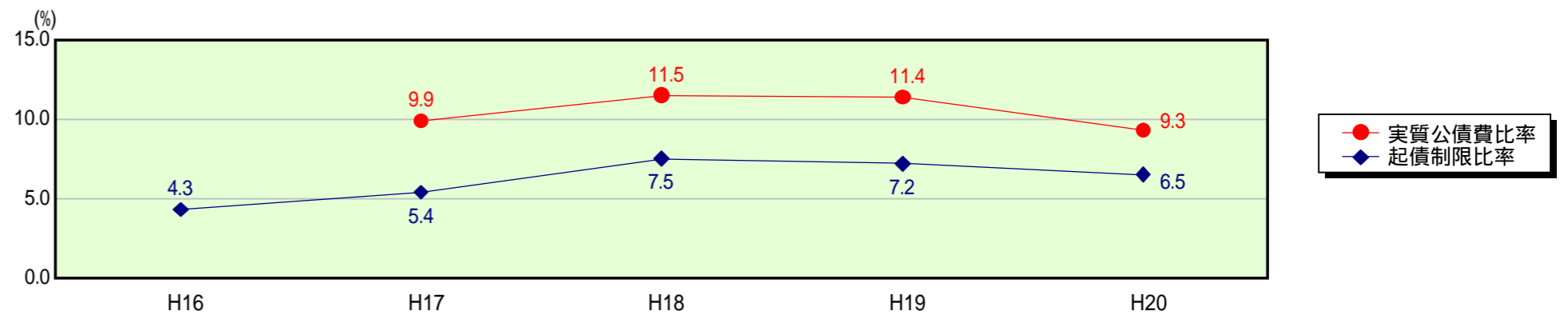


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	317,175	44,022	70,091	37.2
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	-	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	188,763	26,199	16,468	59.1
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	46,453	6,447	8,081	20.2
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	8,426	1,169	3,177	63.2
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	905	126	36	250.0
地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	437,302	60,694	57,393	5.8
合計	124,420	17,269	40,461	57.3

平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている(以下の項目について同じ。)

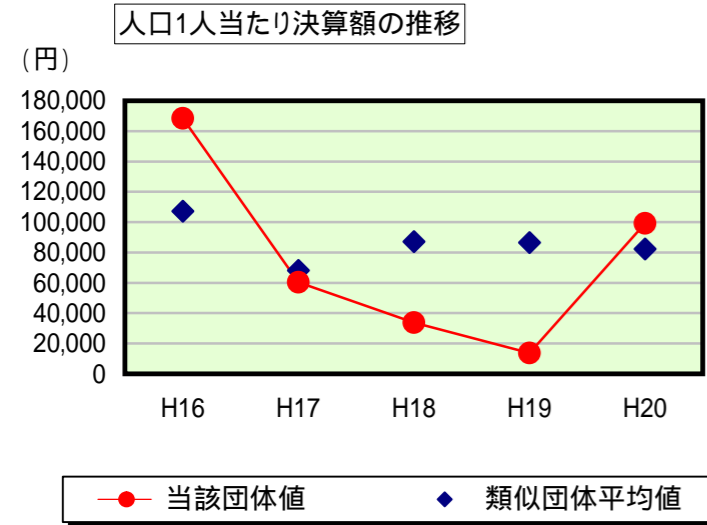
参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

滋賀県 豊郷町

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A) - (B)
H16	1,229,050	168,340	49.3	107,116	23.5	25.8
うち単独分	684,300	93,727	43.9	72,083	10.0	33.9
H17	438,815	60,269	64.2	68,130	36.4	27.8
うち単独分	109,095	14,984	84.0	43,462	39.7	44.3
H18	245,270	33,691	44.1	87,174	28.0	72.1
うち単独分	118,006	16,210	8.2	48,477	11.5	3.3
H19	99,047	13,667	59.4	86,616	0.6	58.8
うち単独分	69,820	9,634	40.6	49,776	2.7	43.3
H20	714,440	99,159	625.5	82,258	5.0	630.5
うち単独分	159,951	22,200	130.4	43,997	11.6	142.0
過去5年間平均	545,324	75,025	81.7	86,259	7.5	89.2
うち単独分	228,234	31,351	6.0	51,559	9.4	3.4